

G061-020

会場：C409

時間：5月29日 16:10-16:30

断層のレオロジー及び物質移動に関する性質と地震の発生過程：現状と課題

Rheology and transport properties of faults and earthquake generating processes: current status and future perspectives

嶋本 利彦[1]

Toshihiko Shimamoto[1]

[1] 京大・院・理・地鉱

[1] Dept. of Geol. & Mineral., Graduate School of Science, Kyoto Univ.

地震の発生過程を理解するためには、地震学的研究に加えて、断層の実体を明らかにするための地質学的・地球物理学的研究、断層のレオロジー的性質と物質移動に関する研究、及び地震の発生過程の解析が不可欠である。本セッションは、関連分野の研究者が集まって地震の発生機構を多面的に議論するために企画された。講演では、断層に関する研究の現状と課題をまとめるとともに、セッションでの発表と議論をまとめることを試みたい。